

平成30年度入学者選抜学力検査問題

9時00分—10時30分

地域デザイン科学部社会基盤デザイン学科志願者

小 論 文 (本文1ページ)

〔注意〕

1. 検査開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 「受験番号」は、解答用紙の受験番号欄に記入して下さい。
3. この冊子には、1問あります。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあつた場合には、申し出下さい。
4. 解答は、必ず解答用紙の所定の解答欄に記入して下さい。所定の欄以外に記入した場合は、採点できないことがあります。

問 題

東日本大震災において発生した津波により甚大な被害を受けた海岸地域では、居住地の高台移転やかさ上げなどが行われている例が多い。しかし、これらの地域では一般に過疎化や地域経済の衰退などの問題も進行しており、多額の公的費用による居住地の高台移転やかさ上げなどの有用性に疑問も投げかけられている。一方で、近い将来の巨大地震による津波被害が新たに懸念されている地域が日本の各地にある。このような状況を踏まえ、地方の海岸地域の街のあり方について、防災および地域振興の視点から下記のキーワードを参考にして、あなたの考えを800字以上1000字以内で述べなさい。

キーワード

観光, 産業, 交通, 安全・安心, 財政, 自然との共生, 地域コミュニティ,
少子高齢化, 防潮堤, 避難体制

(なお、解答に際しては、上記のキーワードを必ずしも使わなくてよい。)